

Global Energy Policy Research

GEPR (グローバルエネルギー・ポリシーリサーチ) は、日本と世界のエネルギー政策を深く公平に研究し、社会に提言するウェブ上の「仮想シンクタンク」です。この機関は、アゴラ研究所 (<http://agorajp.com/>、東京) が運営し、エネルギー問題についての研究と調査、インターネットでの情報提供、シンポジウムの開催、提言の作成、書籍の出版を行います。

今週のアップデート = 米国農業の新しい動き (16年8月12日)

GEPR編集部 · Friday, August 12th, 2016

アゴラ研究所の運営するエネルギー・環境問題のバーチャルシンクタンクGEPRはサイトを更新しました。

今週のアップデート

1) 企業家が活躍、米国農業-IT、遺伝子工学、先端技術を使用

米国の農業地帯を8月に記者が訪問、その優れた姿を紹介します。簡単な報告で、のち詳細なものを提供します。

2) 遺伝子組み換え作物は安全と米科学アカデミーが報告

16年5月に遺伝子組み換え作物 (GMO) をめぐって米科学アカデミーが詳細な報告を行いました。安全という内容です。米国の専門家は、社会的な議論のある問題に対して、日本の専門家と比べ、積極的に向き合います。

今週のリンク

1) 遺伝子組み換え作物報告、特設サイト

米科学アカデミーが5月に公開したサイトです。遺伝子組み換え作物の現状を包括的に評価しました。

2) GMO作物の表示義務化法案、議会を通過

N Y タイムズ7月14日記事。GMOの統一表示義務が米国で実施される見通しです。これまで各州で基準はまちまちでした。

This entry was posted on Friday, August 12th, 2016 at 6:10 pm and is filed under [コラム](#)
You can follow any responses to this entry through the [Comments \(RSS\)](#) feed. Both comments and pings are currently closed.

